



会報

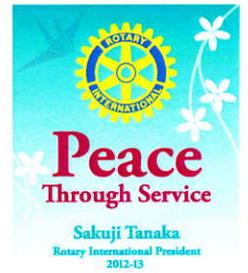
過去に学び
次世代への継承

2012~2013年度 会長 黒島 一生

第2684回 11月6日(火)

2012~2013

奉仕を通じて平和を
心・家族・地域・世界に平和の恩恵を



本日のプログラム

「クラブ会報・記録保存・IC委員会について」

クラブ会報・記録保存・IC委員会 委員長 宮崎 裕之 会員

次週のプログラム 11月13日(火)

「函館海洋気象台 観測予報課の業務紹介」

函館海洋気象台 観測予報課技術専門官 笠原 隆志 氏

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/黒島一生 ● 副会長/戸嶋浩 ● 会長エレクト/池垣信一
- 幹事/佐藤真一 ● 副幹事/五十嵐正
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2683回例会 2012年10月30日(火) 天候 晴

月間テーマ ロータリー財団月間

■ロータリーソング 手に手つないで

■司会 黒島 一生 会長

■会長報告

1、地区大会の際にいただいたガバナー特別表彰の表彰状を回覧いたします。個人の表彰の記念品をお渡しいたします。



ロータリー米山記念奨学会表彰・メジャードナー (24回)池垣清信会員、クラブ永年出席100% 30年 戸嶋浩会員、10年 佐藤美子会員。



2、米山記念奨学会より池垣清信会員へ米山功労者25回(メジャードナー)の表彰状が届いておりますのでお渡しいたします。



■委員会報告

1、職業奉仕委員会：職場訪問竹田食品工場の見学へたくさんのご参加ありがとうございました。

■幹事報告

1、例会終了後臨時理事会を開催いたします。

「米山記念奨学会について」



国際奉仕委員会 ロータリー財団・米山記念奨学会
委員長
池垣 清信 会員



米山記念奨学会担当委員
林 完治 会員

2012-2013年度

(公財)ロータリー米山記念奨学会表彰

(新ひだか町10月14日(日))

米山功労者メジャードナーの第2510地区の上位10名は

1. 伊藤 長英 氏 (苫小牧北 パストガバナー) 40回
2. 池垣 清信 氏 (函館東) 24回
3. 太刀川 善一 氏 (函館) 15回
4. 上野 一義 氏 (七飯) 14回
酒井 正人 氏 (函館五稜郭) 14回
吉田 正治 氏 (滝川) 14回
7. 鍋谷 操子 氏 (函館セントラル) 13回
小笠原 孝 氏 (函館北) 13回
中原 孝 氏 (札幌真駒内) 13回
10. 竹原 巖 氏 (札幌北) 12回

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

—奨学金制度編—

★日本のロータリーのオリジナル事業

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本で学ぶ外国人留学生を支援する奨学財団です。

年間の奨学生採用数800人、奨学金12億3,000万円(※2013年4月採用から700人に縮減)という規模は、民間国際奨学事業としては国内最大です。これまでに世界121の国と地域の留学生1万7,028人を支援しています。

最大の特長は「世話クラブ・カウンセラー制度」により、“顔が見える奨学金”であることです。米山記念奨学生は世話クラブの例会に出席するほか、会員とともに地域の奉仕活動や地区行事に参加するなど、普通の大学生活では得られない出会いと交流を通じ、日本人の心、平和を求めるロータリーの心を学びます。一方、ロータリアンも、1人の奨学生を通して、それまで抱いていた奨学

過去に学び 次世代への継承

生の母国や外国人に対する認識が変化することを実感できることでしょう。

★なぜ、外国人留学生支援なのか

1952年、東京ロータリークラブ（RC）で、海外、特にアジア諸国から優秀な学生を日本へ招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想が発表されました。

「米山」とは、日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏（1868～1946）のことです。米山翁の名を冠したのは、アジア人留学生の面倒を見ていた米山翁の遺志を継ぐ最もふさわしい事業であり、偉大な足跡を残した米山翁を永遠に偲ぶことのできる「無形の金字塔」にしたいと考えたためです。何より、その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという当時のロータリアンたちの強い願いがありました。

この事業はその後、多くのロータリアンの共感と賛同を得て、構想発表から5年を待たずにクラブ単独事業から全地区合同事業へと発展し、1967年には財団法人を設立、2012年1月に公益財団法人として登記を完了しました。

★事業の成果は？

この奨学事業の目的は“人づくり”にあり、その成果は学友の活躍という形で着実に表れています。

10年前、モンゴルに帰国して高校をつくった米山学友の教え子たちが次々に日本へ留学し、新しい絆を結んでいます。台湾学友会では皆がお金を出し合って、若い日本人留学生に奨学金を出しています。恩返しと次世代の留学生のためにと、6年間、毎年欠かさず50万円もの寄付をしてくれる中国の学友がいます。

さらに今年は、海外4番目となる学友会がタイ

で設立されました。第2750地区では、東京米山友愛RCがスポンサーとなって「東京米山ロータリーEクラブ2750」が創立されるなど、うれしいニュースが続いております。

すでに半世紀以上続くロータリー米山記念奨学事業を通じ、ロータリアンたちが撒き続けてきた平和の種子は、さまざまな形で花を咲かせ、世界各国で実りの時を迎えています。

皆さんは「よねやま」にどんなイメージを持っていますか？ よく耳にするところでは「留学生へ奨学金を支給している」、「寄付をよろしくと言われる」など。あまりよく知らない方もいるかもしれませんが、米山記念奨学事業は、日本が世界に誇る意義ある事業です。

★奨学金の種類と特徴（2012年4月～13年3月）

ロータリー米山記念奨学金一覧	月額	期間	募集システム	人数
1. 学部課程(YU)	10万円	最長2年	指定校推薦	791人
2. 修士課程(YM)	14万円			
3. 博士課程(YD)	14万円			
4. 地区奨励	7万円	1年		16人
5. クラブ支援	14万円	6か月/1年	世話クラブ推薦	9人
6. 海外応募者対象	10万円 (研究生・学部生) 14万円 (大学院生)	原則2年 (研究生は1年。進学の場合は、1年延長あり)	公募	5人
7. 海外学友会推薦	14万円 (渡航・住居費別)	1年	海外学友会推薦	2人

※このほか、現地採用（ベトナム）奨学金の継続者2人

■ニコニコボックス

黒島会長、佐藤真一幹事 寒さが身にしみる季節になりました。林会員 卓話宜しくお願ひします。

松山会員、佐藤雄喜会員 親睦活動委員の皆様ごろうさまです。

宮崎裕之会員 頭丸めてきました。

南部会員 寒いですね、がんばりましょう。

戸嶋会員 30年100%皆出席賞いただきました。

矢島会員 林会員 卓話ご苦労様です。

■出席報告

・10月30日(火) 46名中出席33名(免除2名)

・10月9日(火) 出席率77.78%

■広告料 (株)エイワアルミ産業 松山茂会員

(有)おもと薬局 宮崎あけみ会員

市内他クラブ プログラム

11月 7日(水) 函館北RC 卓話

11月 8日(木) 函館RC

「地域の人々に支えられて」 能登 正勝氏

11月 9日(金) 函館五稜郭RC 卓話

11月 12日(月) 函館亀田RC 移動例会

◆ テレホンサービス 26-3170 ◆

(株)ヤマヤ宮崎商店

宮崎 裕之 会員

松風町16-6 電話 22-5026

宮崎容器(株)

宮崎 徳三郎 会員

金堀町5-35 電話 52-1131